

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 6 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会	主 査 名：玉川 祐司 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会	委員長名：山田 常圭 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	住宅及び低層木造建築の火災事情、火災安全性能全般の実態を把握して、住宅・木造建築の火災安全に関して学会的取り組みが必要な課題の抽出し、研究テーマとしての整理を行う。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り	
	玉川 祐司 (プレハブ建築協会) 長谷見 雄二 (早稲田大学) 安井 昇 (桜設計集団) 遊佐 秀逸 (ベターリビング) 山田 誠 (住木センター) 泉 潤一 (三井ホーム) 古川 容子 (日本建築センター) 蛇石 貴宏 (住友林業) 上川 大輔 (森林総研) 糸毛 治 (北総研)	
設置 WG (WG 名：目的)	住宅部材防耐火性能 WG：住宅部材の防耐火性能に関わる多岐にわたる課題の学術的解決方策の検討が主目的。WG において具体的検討を行い直属委員会「住宅の火災安全小委員会」へフィードバックする。 伝統的建造物・伝統様式住宅 WG：歴史的市街地の伝統的建造物の保存活用のための防火対策、伝統様式建築物の新築に係わる防耐火的課題について検討する。	
2013 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 研究課題のうち優先順位が高いと思われる木質耐火構造の区画貫通部実験について基礎実験を建研にて実施した。</p> <p>2. 住宅部材の防耐火性能のうち優先順位が高いと思われる性能評価機関との意見交換を実施し、課題や調査研究等の方向性等についての意見交換を行い、諸課題の解決への取り組み方の討議を行った。</p>
<p>委員会活動の問題点 ・ 課題</p>	